

【NEWS RELEASE】

2020年3月27日

各位

株式会社三井住友銀行

株式会社日本エスコに「ESG/SDGs評価融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、株式会社日本エスコ（代表取締役社長：伊藤 貴俊）に対し、「ESG/SDGs評価融資」を実施いたしました。

「ESG/SDGs評価融資」は、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が作成した独自の評価基準に基づき企業のESG（1）側面の取組や情報開示、SDGs（持続可能な開発目標）（2）達成への貢献を評価し、取組や情報開示の適切さについての現状分析、今後の課題、課題への取組事例などを還元させていただく融資商品です。

今回の株式会社日本エスコに対する評価結果は「事業活動における環境負荷低減の取組」、「ローカル・グローバルコミュニティへの配慮」、「CSRマネジメント」において非常に高い水準であると判断されました。企業経営において良好なESG側面の取組を実施されており、また、事業を通じたSDGs達成への貢献意欲が高いとの評価となりました。

ESG側面の取組では、以下の点等が評価されました。

環境マネジメントシステムを導入し、自社およびマンションや商業施設における環境負荷低減に取り組んでおられる点

従業員の発案を活かし、地域密着型の商業施設における介護人材の育成や、外国人材の国内へのスムーズな受入に事業として取り組んでおられる点

社長室直属のESG推進グループを設置し、グループ・部門横断型のメンバーによって経営戦略の実現に向けたESGの行動計画を策定、中期経営計画に織り込んでおられる点

加えて、事業を通じて、SDGsが示す「目標11：住み続けられるまちづくり」、「目標8：働きがいも経済成長も」の達成に向けた意欲をお持ちです。

三井住友銀行では、「ESG/SDGs評価融資」により、お客さまのESG/SDGsへの取組を、金融を通じて支援してまいります。

<ご参考>

1 ESGとは

ESGとは環境（Environmental）、社会（Social）、企業統治（Corporate Governance）の頭文字を取ったものです。いずれの側面も企業が事業活動を展開するにあたって配慮や責任を求められる重要課題として考えられています。

2 SDGsとは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を2030年までに目指す17の目標と169のターゲットのことで。

以上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。